札幌商工会議所
設備工事部会

令和4年度　事業計画

（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(1)全道商工会議所大会への要望提出

全道商工会議所大会(R4.6　旭川市)に向け、当部会からの

要望事項を取り纏める。

(2)関係機関との意見交換

必要に応じて、所管官庁・自治体と業界振興策等について
意見交換を行う。

(1)建設・設備工事業シリーズセミナー

新規事業

建設・設備工事業に特化した情報提供を複数回開催する。【時期：5～8月予定】下記はテーマ案(部会役員アンケート結果を抜粋)

ICT利活用	中・小規模な工事におけるICT技術を活用した施工管理、現場作業、書類作成、会議や打ち合わせ等に関する情報を提供。
BIM／CIM利活用	「一般土木/鋼橋上部」では小規模構造物を除く全構造物へ原則適用を令和5年度からスタート(国土交通省)。導入事例を紹介。
働き方改革実践事例	働き方改革関連法(2019年施工)による時間外労働上限規制は、猶予期間を経て2024年4月に建設業等にも適用される。週休2日制と時間外労働の状況、使用者が講ずべき措置を紹介。
デジタル改革推進事例	現場技術者のタブレット端末の携帯、ドローンやロボット等の活用、遠隔臨場の導入促進につながる情報を提供。
CCUSの有効活用	建設キャリアアップシステム(CCUS)へ半数以上が登録しておらず、利点が分からない声が大きい。国より情報を提供。
CPD(S)認定講習	業界団体と連携したCPD(S)認定講習・セミナーを実施。

(2)業界の魅力発信事業①

＜ジモトのシゴト　ワク！WORK！への参画(高校生向け業界PR)＞

進学・就職等今後の進路を考える高校生が仕事の魅力を学ぶ、札幌市及びマイナビ主催のイベントへ設備工事業の業界団体や工業系高等専門学校と連携して出展する。

目　的	高校生への業界理解促進と工業系専門学校への進学や設備工事業界への就業につなげる。
開催時期	例年9月開催
出展内容(案)	映像ゾーン、設備CADゾーン、配管組立体験・水道修理体験ゾーン

(2)業界の魅力発信事業②

新規事業

＜出張お仕事見学・体験会・展示会の実施（中高生・学校教職員向け業界PR）＞

様々な専門工事業の技術者・技能者が学校へ出向き、中高生及び教職員等に工事の実績や技術の披露、お仕事体験等を通じて、建設業の魅力を発信する機会の創出を図る。

目的・効果	将来の担い手確保に繋げることを目的に、中高生や教職員への業界理解促進と工業系専門学校・大学の進学に繋げる。
開催時期	6月～8月開催
対　　象	中学生1～2年生、高校生1～2年生、保護者や学校の教職員等2か所程度での実施を想定。

＜技能五輪、技能者フェスティバル、出前講座等への参画（周知や事業協力等）＞

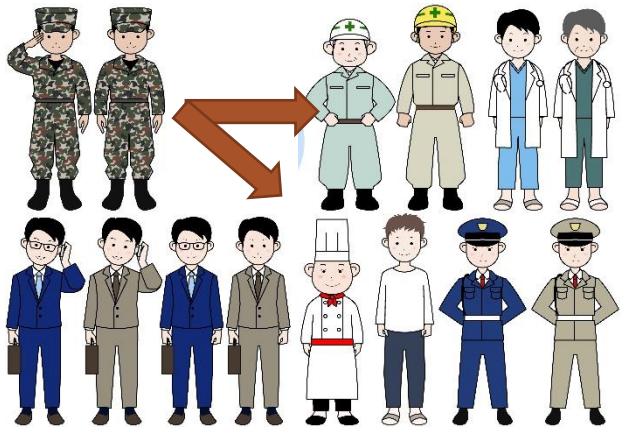
職業能力開発協会や他の業界団体が実施している技能五輪、技能者フェスティバル、出前講座等へ参画し、周知や事業に対する協力を行う。

目的・効果	設備工事・建設部会の各業界団体と連携した業界PR。
実施時期	適宜

(3)任期制自衛官向け業界研修・合同企業説明会

(業 界 研 修) 退官予定の任期制自衛官へ業界研修を実施する。
(企業説明会)当所に割り当てられた出展枠に会員企業を招聘する。

目　　的	業界団体との連携、参加業界の理解促進・就業促進とミスマッチの解消。地元企業への就業促進。
対　　象	任期制自衛官(1期2年の任期を1～3期務めたのち除隊する制度)
開催時期	(業 界 研 修) 例年6月／(企業説明会) 例年7月



(4)分科会交流・意見交換①

＜設備工事部会(電気工事・管工事・設備設計)×建築設計分科会との意見交換会＞

目　的	建物のカーボンニュートラル推進を目的とした意見交換会を実施。省エネ、ZEB、ZEH等、建物本体の建築、設備設計に対応する際の共通の課題について情報交換を行う。
参加対象	設備工事部会　正副部会長 電気工事分科会　正副分科会長 管工事分科会　正副分科会長 建設部会　正副部会長 建築設計分科会　正副分科会長

3. 調査・研究

業界課題や会員の要望等を把握するためアンケートを実施する。
【令和4年度実施予定】
・部会役員アンケート　10月

4. 諸会議

正副部会長会議、正副部会長・正副分科会長会議、正副分科会長会議を開催し、部会・分科会の運営について協議する。
また、所属会員を対象とした分科会を開催し、広く会員企業の意見・要望を把握し、課題解決に繋げる。

(1)カーボンニュートラル推進事業

政府が掲げる2050年の脱炭素社会実現に向けた具体的な行動指針として、札幌市では「気候変動対策行動計画」を策定した。札幌市と連携して同計画の推進に協力しながら、カーボンニュートラルを切り口として新たなビジネスチャンスを創出する。

①札幌ゼロカーボン推進ネットワークWebサイト開設
（企業紹介、脱炭素取組事例、行政施策紹介）
②セミナーによる情報提供
③マッチング交流会の開催

(2)デジタル対応促進

セミナーによる情報提供や専門家による個社支援を通じて、中小企業のデジタル対応・改革を推進する。

①DX化底上げ支援事業
②生産性向上事例紹介セミナー・事例集作成
③AI実装支援・マッチング
④デジタル化サポートデスクによる個社支援
⑤生産性向上支援訓練事業

(3)新型コロナ対策・経営支援

(4)人材確保・育成支援

人手不足の解消や優秀な若手人材を確保するため、当所人材確保・開発部と連携を行いインターンシップ事業や就職情報交換会、企業説明会を実施する。また、人材確保・育成に係る事業の情報共有を徹底し企業の雇用安定に繋がる支援を行う。

(5)部会親睦・交流(部会役員親睦ゴルフ大会　等)

(6)第38期「2号議員」「部会常任委員」の選任

令和4年　7～10月	部会常任委員の就任依頼・承諾
令和4年9月2日(金)15:00～16:00	2号議員選任部会
11月下旬	正副部会長選任部会
12月～	正副分科会長の選任
令和5年　1月	就任式・委嘱式

(7)正副部会長就任式・部会役員委嘱式、会員新春交歓会の実施

(8)情報提供(部会ニュースの発信　等)